

2021年3月10日

保護者各位

立教英國学院
校長 岡野 透

オンライン学習の選択について

日頃より本校の教育にご支援ご理解を賜り、感謝申し上げます。

英国のコロナウィルス感染状況も、まだまだ安心できる状態ではありませんが、徹底したロックダウンとワクチン接種に伴い、かなり減少傾向に転じています。英国イングランドの現地校は3月8日より学校を再開し、学校に活気が戻りつつあります。本校も4月学校再開に向けて、これから本格的な準備に入ります。週2回のRapid Test 抗原検査の実施、ソーシャルディスタンスの確保、手洗いの徹底、マスクの着用等、学校はコロナウィルス感染防止に全力で取り組む所存です。具体的にどのような対応策を取るかは3月末の保護者会で説明する予定です。

自宅での長期のオンライン学習が子どもたちにもたらす弊害を憂慮し、英国政府は学校を再開することを最優先事項として対応しています。しかしながら、学校がどのような万全の対策を取ったとしても、このような状況の中でお子様を遠い英国の地に送り出すこと、また親元を離れての生活に大きな不安、心配があることも学校は十分に認識しています。そこで、昨年9月に行った対応と同じように、帰寮することに加えて、自宅でオンライン学習を続ける選択肢を設定したいと考えています。

学校がクローズしていた1学期、3学期、Zoom アプリを利用したインタラクティブな授業とグーグルクラスルームをプラットホームにし、録画した授業を受け、課題学習を行うオンライン学習を提供してきました。4月に多くの生徒が戻ってくると予想される状況においては、教職員は在校する生徒の学習や生活に多くの時間を費やすこととなります。録画した授業の配信、グーグルクラスルームを使っての課題学習によるオンライン学習の提供は可能と考えていますが、時差の関係もあり、現在と同じような質の高いオンライン授業を提供することは難しくなります。オンライン学習を選択する場合には、制限のある中での学習内容の配信となりますこと、ご理解下さい。

感染防止の観点から、帰寮する生徒の数を基本として効率的に寮の配置を考えることが必要になりますので、途中帰寮は極力避けたいと考えています。学期が始まってから、帰寮を希望されましても、ご希望に添えない場合がありますことも、ご了承ください。

ご自宅でのオンライン学習を選択する場合には、上記の点をお子様とよくお話しいただきますようお願いいたします。学校運営に関するご質問はいつでも受け付けていますので、校長岡野 toruokano@rikkyo.uk まで、ご相談下さい。